

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

(小学生保護者用)

調査ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

三田市では、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもたちが自らの可能性を伸ばし、未来に夢をもってたくましく成長するとともに、誰もが安心して子どもを生き育てることができるよう、地域全体で子育てを支援する「子ども子育て応援のまち」をめざして取り組みを進めています。



この計画が平成31年度に最終年を迎えるにあたり、それ以後5年間の新たな計画を策定することとなりました。今回の調査は、皆様の子育ての状況や、幼児教育・保育・地域の子育て支援の利用希望などを把握し、新たな計画を策定するための基礎資料とすることで、よりよい子育て施策の推進につなげていくためのものです。

なお、本調査は、小学生のお子さんのいるご家庭から無作為に選ばせていただいています。回答者個人が特定されたり、調査の目的以外に使用されたりすることは、一切ございません。

つきましては、お忙しいところ、調査項目も多く、大変ご負担をおかけしますが、調査の趣旨を何とぞご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月 三田市

【ご記入にあたってのお願い】

- ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 施設・事業内容については、別紙「事業説明」を参考にご回答ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。
特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに●月●日(●)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

◆調査に関するお問い合わせ先◆

三田市役所 健康福祉部 こども室 こども政策課

電話：079-559-5079（直通） FAX：079-563-3611

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 三田小	2. 三輪小	3. 志手原小
4. 藍小	5. 本庄小	6. 広野小
7. 小野小	8. 高平小	9. 母子小
10. 武庫小	11. 松が丘小	12. すずかけ台小
13. 狭間小	14. 富士小	15. あかしあ台小
16. つつじが丘小	17. 弥生小	18. 学園小
19. けやき台小	20. ゆりのき台小	21. その他・わからない

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんは何年生ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生
4. 小学4年生	5. 小学5年生	6. 小学6年生
7. その他		

問3 宛名のお子さん何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。別居状態が続いているなど実質離婚状態にある場合は「2」を回答してください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 家庭で宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問8-1へ
2. いない／ない ⇒ 問9へ

問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 子育て支援施設（多世代交流館、駅前子育て交流ひろば、地域子育て支援センター、駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば等）
4. 保健センター・保健所
5. 保育士・幼稚園教諭
6. 学校の先生
7. スクールカウンセラー等の教員以外の学校職員
8. 放課後児童クラブの指導員
9. 民生委員・児童委員
10. 子育て支援や子どもの居場所づくりに関わる地域の人（放課後子ども教室の指導者等）
11. 近所の人
12. かかりつけの医師
13. 子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）
14. 三田市役所の子育て関連担当窓口
15. 三田市役所の子育て関連以外の窓口
16. その他（ ）

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんのお母さんの現在の就労状況（自営業、家族従事者としての就労を含む）について、当てはまる番号1つに○をつけてください。2カ所以上で就労されている場合は、合計の時間数でお答えください。

1. フルタイムで働いている
2. パートタイム（1ヶ月に120時間以上）で働いている
3. パートタイム（1ヶ月に64時間以上）で働いている
4. パートタイム（1ヶ月に64時間未満）で働いている
5. 現在は休職中だがフルタイムでの復帰を予定している
6. 現在は休職中だがパートタイムでの復帰を予定している
7. 現在求職中である。
8. 病気や障害、通学などのために仕事ができない
9. 現在仕事をしておらず（休職中を含む）、今のところ仕事をする（復帰する）予定はない
10. その他（ ）
11. 母親はいない

問10 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者としての就労を含む）について、当てはまる番号1つに○をつけてください。2カ所以上で就労されている場合は、合計の時間数でお答えください。

1. フルタイムで働いている
2. パートタイム（1ヶ月に120時間以上）で働いている
3. パートタイム（1ヶ月に64時間以上）で働いている
4. パートタイム（1ヶ月に64時間未満）で働いている
5. 現在は休職中だがフルタイムでの復帰を予定している
6. 現在は休職中だがパートタイムでの復帰を予定している
7. 現在求職中である。
8. 病気や障害、通学などのために仕事ができない
9. 現在仕事をしておらず（休職中を含む）、今のところ仕事をする（復帰する）予定はない
10. その他（ ）
11. 父親はいない

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければいけなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. あった ⇒ 問11-1へ | 2. なかった ⇒ 問12へ |
|----------------------------------|---------------------------------|

問11-1 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やケガで小学校に登校できなかった日数は、1年間にだいたい何日くらいありましたか。

年に（ ）日くらい

問11-2 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。登校できなかった日数のうち、病児・病後児保育を利用したいと思った日数はだいたい何日くらいありましたか。

年に（ ）日くらい

問11-3 問11で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。その際、三田市の病児・病後児保育（さんだ「ワラビーズ」）を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、利用した日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 1. 病児・病後児保育を利用した【年に（ ）日利用した】 | ⇒ 問12へ |
| 2. 病児・病後児保育を利用しなかった | ⇒ 問11-4へ |

問11-4 問11-3で「2. 病児・病後児保育を利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。利用しなかった理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児保育があることを知らなかった
2. 病児・病後児保育を利用するための手続きがわからなかった
3. 病児・病後児保育の場所や時間帯が利用しにくかった
4. 利用料が負担に感じる
5. 慣れないところに子どもを預けるのは難しいと思った
6. 病児・病後児を他人に見てもらうのは不安だった
7. 保護者が仕事を休むなどして十分対応できた
8. その他（ ）
9. とくに理由はない

問12 **すべての方**にうかがいます。病児・病後児保育を利用するとしたら、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号**すべてに○**をつけてください。

1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 保育所（園）・認定こども園等で、他の子どもとは別に保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. 民間のベビーシッター等の派遣を受ける事業
5. その他（ ）

宛名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます。

問13 **宛名のお子さん**について、病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号**すべてに○**をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に**数字**でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 地域住民が子どもを預かる事業（ファミリー・サポート・センター）	年に（ ）日
2. 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業（トワイライトステイ（三田市未実施））	年に（ ）日
3. 短期入所生活援助事業（子育て家庭ショートステイ）	年に（ ）日
4. その他（ ）	年に（ ）日
5. 利用していない	

問13-1 問13で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号**すべてに○**をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある | 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料が負担に感じる | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない | 8. 事業利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ ） | |

問14 **すべての方**にうかがいます。**宛名のお子さん**について、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。（ ）内に**数字**でご記入ください。利用する必要がないと思う場合は、（ ）内に0（ゼロ）を記入してください。

年に（ ）日くらい

問15 **病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で**お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号**すべてに○**をつけてください。

1. 地域住民が子どもを預かる事業（ファミリー・サポート・センター）
2. 児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業（トワイライトステイ（三田市未実施））
3. 短期入所生活援助事業（子育て家庭ショートステイ）
4. その他（ ）
5. 当てはまるものはない・利用したいと思わない

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんが平日の放課後に過ごされている場所はどこですか。主に過ごされている場所について、当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 自宅でひとりで過ごす | 2. 自宅で家族と過ごす |
| 3. 祖父母や親せきの家 | 4. 友人・知人の家 |
| 5. 放課後児童クラブ | 6. 地域による見守りの場（放課後子ども教室など） |
| 7. 学習塾 | 8. 学習塾以外の習いごとやスポーツクラブ |
| 9. 多世代交流館 | 10. 地域のコミュニティセンター |
| 11. 図書館などの公共施設 | 12. 公園・広場など外で遊ぶ |
| 13. その他（ ） | |

問17 三田市では、放課後や週末に子ども同士、子どもと大人の交流の機会をもうけ、体験及び学習活動を行う「放課後子ども教室」など、地域住民が主体となった活動が実施されていますが、宛名のお子さんに利用させたいと思いますか。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. すでに利用している | 2. 今は利用していないが、今後利用したい |
| 3. 利用したいと思わない | 4. わからない |

問18 今後、放課後や週末に、地域にあれば子どもに参加させたいと思う活動について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 交流や遊びの場 | 2. 学習支援 |
| 3. スポーツの指導・体験 | 4. 地域のお祭りや行事 |
| 5. 食事が提供される場 | 6. 地域の達人や専門家に学ぶ体験や学習の場 |
| 7. その他（ ） | 8. 特に参加させたいと思わない |

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問19 育児休業制度について、次のことをご存知でしたか。知っている項目すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子どもが原則1歳（保育所（園）に入所できないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付金が支給されること |
| 2. 子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になること |
| 3. どちらも知らなかった |

問20 宛名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。母親と父親のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親	父親		
1	1	働いていなかった	⇒問21へ
2	2	取得した(取得中であった)	⇒問20-2へ
3	3	取得していない ……:	⇒問20-1へ

問20-1 取得していない理由 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所(園)などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他()

問20-2 問20で「2. 取得した(取得中であった)」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親と父親のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した
4	4	その他()

問20-3 問20で「2. 取得した(取得中であった)」に○をつけた方にうかがいます。仮に保育所等に入所できなかった場合、子どもが何歳になるまで育児休業を延長することができましたか(できますか)。保護者のうち、最も長期間育児休業の取得が可能な人で回答してください。

1. 1歳まで	2. 1歳6か月まで	3. 2歳まで	4. 2歳6か月まで
5. 3歳まで	6. 3歳6か月まで	7. 4歳以上	

問21 全ての方にお聞きます。職場や保育所利用などで問題がなければ、最大で子どもが何歳になるまで育児休業を利用したい(利用しなかった)と思いますか。保護者のうち、最も長期間利用したいと思う人で回答してください。

1. 0歳まで	2. 1歳まで	3. 2歳まで	4. 3歳まで	5. 4歳以上
---------	---------	---------	---------	---------

問26 児童虐待を防止、早期改善していくためには、どのような方策が効果的だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童相談所の体制の強化
2. 市町村、児童相談所、保健所、学校、警察、NPOなど関係機関・関係団体の連携の強化
3. 児童虐待防止に向けての広報・啓発
4. 子育て支援策の充実
5. 保護者に対する相談支援の充実
6. 電話相談など子どもが利用しやすい相談体制の充実
7. 民生委員・児童委員や地域の人による見守りや支援の強化
8. 児童虐待・犯罪に対する取り締まりや罰則の強化
9. 幼稚園・保育所・学校などの支援
10. 保護者の友人・知人による支援
11. その他（)
12. 効果的だと思うものはない

問27 あなたは「家庭児童相談室」を利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 内容を知っているが、利用したことはない
3. 内容を知らない

問28 あなたには、子育ての仲間がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる
2. 互いの家を行き来したり、一緒にでかける仲間がいる
3. 公園などで子どもが一緒に遊んだり、親同士で話したりする仲間がいる
4. 会えば話をする程度の仲間がいる
5. 保育所や幼稚園・小学校・習いごと等を通じて知り合った仲間がいる
6. 地域子育て支援拠点事業を通じて知り合った仲間がいる
7. 地域の中で知り合った仲間がいる
8. 子育て以外の場で知り合った仲間がいる
9. 上記以外の子育ての仲間がいる
10. 仲間はいない

ご家庭での役割分担についてうかがいます。

問29 あなたの配偶者・パートナーは育児や家事をどの程度していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日している
2. ときどきしている
3. あまりしていない
4. まったくしていない
5. 配偶者・パートナーはいない（普段同居していない）
6. その他（)

問30 配偶者・パートナーとの家事、育児分担に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1. 満足している | 2. まあまあ満足している | 3. あまり満足していない |
| 4. 不満だ | 5. わからない | |

問31 家事・育児に対して母親と父親はどのようにかかわるのが望ましいと思いますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 母親は家事や育児を行い、父親は仕事に専念する |
| 2. どちらかといえば、母親は家事や育児を行い、父親は仕事を優先する |
| 3. 母親と父親が家事や育児を分かち合い、仕事と家庭を両立させる |
| 4. どちらかといえば、父親は家事や育児を行い、母親は仕事を優先する |
| 5. 父親は家事や育児を行い、母親は仕事に専念する |

地域における子育て環境についてうかがいます。

問32 家の近所の人とどの程度のお付き合いをしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 気軽に相談できる人がいる | 2. 立ち話程度をする人がいる |
| 3. 挨拶を交わす人がいる | 4. ほとんど付き合いがない |

問33 地域の子どもたちとの交流や活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 積極的にしている | 2. 時々している |
| 3. あまりしていない | 4. まったくしていない |

問34 子育てをしていて、地域とのつながりができたと思うことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問35 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい |
| 2. 子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意してほしい |
| 3. 話し相手や相談相手になってほしい |
| 4. 用事があるときなどに、子どもを預かってほしい |
| 5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい |
| 6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい |
| 7. 親子が参加する地域のイベント等に参加したり、企画・運営してほしい |
| 8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |

三田市での子育て環境や施策・事業についてうかがいます。

問36 次にあげる①～⑰の項目について、三田市において子育てをするうえで、あなたは満足していますか。

①～⑰の項目ごとに当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
①子育てに関する情報提供や相談体制	1	2	3	4	5
②子育て・子育てにやさしい居住・生活環境	1	2	3	4	5
③仕事と子育てが両立しやすい環境	1	2	3	4	5
④ひとり親家庭などさまざまな状況にある家庭への支援	1	2	3	4	5
⑤家庭や地域に対する子育て意識の啓発・醸成	1	2	3	4	5
⑥多世代交流など地域と親子の交流機会	1	2	3	4	5
⑦就学前教育・保育、学校教育の質	1	2	3	4	5
⑧子どもの遊びや体験活動の機会や場	1	2	3	4	5
⑨乳幼児期までの親と子の心と身体の健康づくり支援	1	2	3	4	5
⑩青少年の心と身体の健康づくり支援	1	2	3	4	5
⑪子どもを犯罪から守る体制づくり、防犯対策	1	2	3	4	5
⑫建物や歩道のバリアフリーなど、子連れでの移動への配慮	1	2	3	4	5
⑬公園や子どもの遊び場の整備	1	2	3	4	5
⑭医療費助成などの子育て支援の制度	1	2	3	4	5
⑮保育所・放課後児童クラブなどの保育サービス	1	2	3	4	5
⑯交通や買い物などの生活する上での利便性	1	2	3	4	5
⑰自然の豊かさ	1	2	3	4	5

問37 あなたは子育てに関する情報をどのように得ていますか。また今後、どのような方法で情報を得たいと思いますか。現在得ている方法と、今後得たい方法の両方について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

現在子育て情報を得ているもの	今後子育て情報を得るために利用したいもの
1. 三田市の広報（伸びゆく三田）	1. 三田市の広報（伸びゆく三田）
2. 三田市のホームページ	2. 三田市のホームページ
3. さんだ子育てハンドブック	3. さんだ子育てハンドブック
4. SUNだっこメール（子育て応援メール）	4. SUNだっこメール（子育て応援メール）
5. SNS（フェイスブック、LINE、ツイッター等）	5. SNS（フェイスブック、LINE、ツイッター等）
6. スマホアプリ	6. スマホアプリ
7. 公共施設のチラシ・ポスター	7. 公共施設のチラシ・ポスター
8. 民間の団体のチラシ・ポスター	8. 民間の団体のチラシ・ポスター
9. 新聞・雑誌	9. 新聞・雑誌
10. 地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー）	10. 地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー）
11. 友人・知人・家族	11. 友人・知人・家族
12. 地域の回覧版	12. 地域の回覧版
13. その他（ ）	13. その他（ ）
14. 特にない	14. 特にない

問38 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、三田市は子どもを育てながら住み続けたいまちであると思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ぜひ住み続けたい	2. 住み続けたい
3. どちらともいえない	4. あまり住み続けたいと思わない
5. できれば他のまちに移り住みたい	6. わからない

問39 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりをすすめていくうえで、三田市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。当てはまる番号5つまで○をつけてください。

1. 子どもの権利の尊重、擁護	2. 家庭における男性の家事・育児への参加促進
3. 多様な保育・教育サービスの充実	4. 仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり
5. 子育て相談・情報機能の強化	6. ひとり親家庭に対する支援
7. 障がいがある子どもやその家庭に対する支援	8. 母子保健・医療の充実
9. 子育ての経済的負担の軽減	10. 自然とのふれあいのある環境整備
11. 安全・安心な生活環境づくりの推進	12. 子育てがしやすい住環境の整備
13. 地域の実情に応じた幼児教育の充実	14. 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実
15. 親と子のふれあいを深める家庭教育の推進	16. 子どもの健全育成を図る取り組みの推進
17. 地域で子どもをはぐくんでいくためのリーダーの育成、地域活動の支援	18. その他 ()
19. 特になし	

問40 三田市に、どのような制度や環境があれば、さらに子育てしやすい環境になると思いますか。何か意見があればご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
 ご記入がすみましたら、同封の返信用封筒に入れて、
切手を貼らずに●月●日(●)までにご投函ください。